

市民教養講座 (講演会) へのおさそい

『色のない空』 (10歳の記憶)

カンボジアの強制労働と大虐殺を生抜いて

幼少時代、カンボジア内戦で両親ときょうだい4人を失い、強制労働と大虐殺を生き抜いた元難民の主婦が、壮絶な体験を語り、平和と命の尊さを訴える。1975年にポル・ポト派が侵攻し、農村での強制労働と大虐殺の中で暮らした。野ネズミやトカゲ、バッタなどを食べて生き延び、地雷原を越えてタイ国境の難民キャンプに辿り着き、日本に避難した体験を語る。

☆講師 久郷ポンナレットさん (Kugo Ponnareth)



1964年、カンボジア・プノンペンに生まれる。75年からのポル・ポト政権下で両親ときょうだい4人を失い、自らも過酷な強制労働に従事させられ、マラリアにかかるが、死の瀬戸際で一命をとりとめる。79年ポル・ポト政権崩壊。混乱の中、タイに脱出。80年、留学中の姉を頼って来日。16歳で海老名市の小学校4年に編入。88年、日本人男性と結婚。04年湘南高校通信制を卒業。現在、夫と2人の子どもと共に平塚市に住む。在日カンボジア人子女の教育援助や講演などを行っている。

ホームページ <http://www.scn-net.ne.jp/~ponnaret>

☆日時 ▶ 2009年10月17日(土)午後2時～午後4時

(受付開始 午後1時30分)

☆場所 ▶ 横須賀三浦教育会館 2階ホール

横須賀市日の出町3-19-16

【入場無料】 申込不要

主催/三浦半島地区教育文化研究所・(財団法人) 横須賀三浦教育会館

問い合わせ ▶ 046-828-1477

後援/横須賀市教育委員会・三浦市教育委員会・逗子市教育委員会・葉山町教育委員会